

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 蛇の目ミシン工業株式会社

コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 眞壁 八郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 徳永 稔

TEL 042-661-3071

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	16,782	22.8	180	20.6	11	93.0	21	
21年3月期第2四半期	21,752		227		166		551	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	0.11	
21年3月期第2四半期	2.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	48,340	12,672	25.1	62.82
21年3月期	50,997	12,740	23.9	63.10

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 12,144百万円 21年3月期 12,198百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		0.00	0.00
22年3月期		0.00			
22年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	17.3	1,000	117.6	500		200		1.03

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	195,214,448株	21年3月期	195,214,448株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,892,046株	21年3月期	1,891,795株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	193,322,474株	21年3月期第2四半期	193,324,908株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間は、昨年来の金融不安による世界経済の停滞感が漂うなか、内需の底上げにより景気の持ち直しの兆しが見えるものの、設備投資の回復の遅れや、雇用・所得環境の悪化による個人消費の低迷、さらには急激な円高の進行等により、依然として先の見えない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、生産・販売拠点の整理・統廃合を含め、原価低減、経費の徹底的な削減を行い、利益の確保に注力いたしました。

ミシン関連事業については、国内市場は前期並みに堅調に推移したものの、海外市場において世界的不況の影響を受け、当第 2 四半期累計期間の売上台数は 75 万台（前年同期比約 10 万台減）となり、売上高は 12,888 百万円（前年同期比 21.2%減）となりましたが、営業利益は前年同期比 227 百万円増の 410 百万円となりました。

産業機器事業については、依然として設備投資抑制の動きが続いていることに加え、特にダイカスト事業の大幅受注減により、売上高は 1,286 百万円（前年同期比 48.2%減）、営業損失は 180 百万円となりました。

情報処理他サービス事業の売上高は 1,829 百万円（前年同期比 11.1%減）、営業損失は 10 百万円、24 時間風呂・整水器事業の売上高は 779 百万円（前年同期比 9.2%減）、営業損失は 34 百万円となりました。

これらの結果、当第 2 四半期累計期間の売上高は、16,782 百万円（前年同期比 4,969 百万円減）、営業利益は 180 百万円（前年同期比 46 百万円減）、経常利益は 11 百万円（前年同期比 154 百万円減）、四半期純利益は 21 百万円（前年同期は 551 百万円の純損失）となりました。

[所在地別セグメント]

当第 2 四半期累計期間の輸出を含む日本の売上高は 11,318 百万円（前年同期比 23.7%減）、営業損失は 259 百万円（前年同期比 490 百万円減）となりました。

北米の売上高は 2,671 百万円（前年同期比 21.7%減）、営業利益 18 百万円（前年同期比 24 百万円増）となりました。

東南アジアの売上高は 256 百万円（前年同期比 31.5%減）、営業利益は 270 百万円（前年同期比 404 百万円増）となりました。

その他の地域の売上高は 2,535 百万円（前年同期比 19.1%減）、営業利益は 146 百万円（46 百万円増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 2 四半期末の総資産は 48,340 百万円（前連結会計年度末比 2,656 百万円減）となりました。

資産の部では、流動資産は現金及び預金、たな卸資産等の減少により 16,803 百万円（前連結会計年度末比 2,310 百万円減）となりました。固定資産は有形固定資産の減価償却による減少等により 31,536 百万円（前連結会計年度末比 346 百万円減）となりました。

負債の部では、主に借入金の減少により、流動負債が 17,961 百万円（前連結会計年度末比 674 百万円減）、固定負債が 17,707 百万円（前連結会計年度末比 1,913 百万円減）となりまし

た。

[キャッシュ・フローの状況]

当第 2 四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は前連結会計年度末から 1,405 百万円減少し 3,461 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは 1,187 百万円となりました。この主な要因はたな卸資産の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは 150 百万円のマイナスとなりました。この主な要因は有形固定資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは 2,372 百万円のマイナスとなりました。この主な要因は短期借入金の減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成 21 年 11 月 6 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」の中で修正を行っておりますが、世界的不況は底入れの兆しを見せてはいるものの、本格的な景気回復までにはもうしばらく時間がかかること、為替の先行きが不透明であることから下期の売上高は上期実績並み、為替も米ドル 85 円、ユーロ 125 円の円高を想定する一方、上期から継続してのコスト低減、更なる経費削減の徹底等に努め、収益・財務体質の強化・改善を図ってまいります。

(通期連結業績予想)

平成 22 年 3 月期 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

(単位 : 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	37,000	1,000	500	600	3 円 10 銭
今回修正予想 (B)	33,500	1,000	500	200	1 円 03 銭
増減額 (B - A)	3,500	-	-	400	-
増減率 (%)	9.5	-	-	66.7	-
(ご参考)					
前期実績 (平成 21 年 3 月期)	40,487	459	171	5,083	26 円 30 銭

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上、固定資産の減価償却の方法及び引当金等の計上について、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社借入金の一部について、前年同期の純資産比較において財務制限条項に抵触しておりますが、主要な金融機関から、期限の利益喪失請求は行なわず、従来通りの支援を継続する旨の了解をいただいております、資金繰りの問題は生じておりません。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成21年 9 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,136	5,548
受取手形及び売掛金	5,876	5,937
有価証券	-	20
商品及び製品	4,108	4,565
仕掛品	479	508
原材料及び貯蔵品	1,506	1,678
その他	843	1,003
貸倒引当金	147	148
流動資産合計	16,803	19,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	7,469	7,548
土地	16,405	16,434
その他 (純額)	2,187	2,269
有形固定資産合計	26,061	26,251
無形固定資産		
のれん	1,149	1,237
その他	574	586
無形固定資産合計	1,724	1,824
投資その他の資産	3,751	3,806
固定資産合計	31,536	31,883
資産合計	48,340	50,997
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,805	2,221
短期借入金	12,925	13,900
未払法人税等	235	277
賞与引当金	304	370
その他	1,689	1,866
流動負債合計	17,961	18,635
固定負債		
社債	860	860
長期借入金	6,569	8,092
再評価に係る繰延税金負債	5,079	5,082
退職給付引当金	4,463	4,633
その他	734	950
固定負債合計	17,707	19,620
負債合計	35,668	38,256

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	1,794	1,844
自己株式	325	325
株主資本合計	10,076	10,026
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	55	53
繰延ヘッジ損益	4	4
土地再評価差額金	4,290	4,295
為替換算調整勘定	2,163	2,065
評価・換算差額等合計	2,068	2,172
少数株主持分	527	541
純資産合計	12,672	12,740
負債純資産合計	48,340	50,997

(2) 四半期連結損益計算書
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)
売上高	21,752	16,782
売上原価	11,959	9,904
売上総利益	9,793	6,877
販売費及び一般管理費	9,566	6,697
営業利益	227	180
営業外収益		
受取利息	19	14
受取配当金	19	46
為替差益	171	9
その他	113	134
営業外収益合計	323	204
営業外費用		
支払利息	252	242
その他	132	130
営業外費用合計	384	373
経常利益	166	11
特別利益		
固定資産売却益	1	9
補償金受入益	-	421
特別利益合計	1	430
特別損失		
投資有価証券評価損	245	-
固定資産除売却損	148	26
貸倒引当金繰入額	-	117
減損損失	24	-
特別損失合計	418	143
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 ()	250	298
法人税、住民税及び事業税	186	216
法人税等調整額	83	37
法人税等合計	269	254
少数株主利益	30	23
四半期純利益又は四半期純損失 ()	551	21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	250	298
減価償却費	585	507
減損損失	24	-
のれん償却額	97	87
退職給付引当金の増減額(は減少)	146	170
受取利息及び受取配当金	38	60
支払利息	252	242
投資有価証券評価損益(は益)	245	-
売上債権の増減額(は増加)	119	194
たな卸資産の増減額(は増加)	1,286	610
仕入債務の増減額(は減少)	97	591
その他	75	297
小計	223	1,615
利息及び配当金の受取額	41	60
利息の支払額	252	268
法人税等の支払額	263	220
営業活動によるキャッシュ・フロー	697	1,187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	26	-
定期預金の払戻による収入	7	13
有価証券の売却及び償還による収入	210	-
有形固定資産の取得による支出	1,341	429
その他	30	265
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,119	150
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	2,536	1,215
長期借入れによる収入	-	450
長期借入金の返済による支出	939	1,573
社債の償還による支出	125	-
その他	9	33
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,462	2,372
現金及び現金同等物に係る換算差額	164	10
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	519	1,346
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	58
現金及び現金同等物の期首残高	4,361	4,866
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,842	3,461

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	ミシン 関連事業	産業機器 事業	情報処理他 サービス事業	24時間風呂 ・整水器事業	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,888	1,286	1,829	779	16,782	-	16,782
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	282	442	15	756	(756)	-
計	12,904	1,568	2,271	795	17,539	(756)	16,782
営業費用	12,494	1,749	2,281	829	17,355	(752)	16,602
営業利益	410	180	10	34	184	(4)	180

前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	ミシン 関連事業	産業機器 事業	情報処理他 サービス事業	24時間風呂 ・整水器事業	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	16,356	2,481	2,056	858	21,752	-	21,752
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	525	548	21	1,110	(1,110)	-
計	16,371	3,007	2,605	879	22,863	(1,110)	21,752
営業費用	16,189	2,876	2,637	941	22,645	(1,119)	21,525
営業利益	182	130	32	62	218	9	227

(注) 1. 事業区分の方法: 製品種類別区分によっております。

2. 各事業の主要な製品

ミシン関連事業 …… ミシン及びその他付属品

産業機器事業 …… ロボット、エレクトロプレス、注型・成形品、ダイカスト鋳造品

情報処理他サービス事業 …… ITソフトウェア・電算処理サービス、不動産賃貸、メンテナンスサービス、レストラン運営

24時間風呂・整水器事業 …… 24時間風呂、整水器

2. 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	東南アジア	その他	計	消 去 又は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,318	2,671	256	2,535	16,782	-	16,782
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,414	-	6,230	14	9,659	(9,659)	-
計	14,732	2,671	6,487	2,550	26,442	(9,659)	16,782
営業費用	14,991	2,653	6,216	2,403	26,265	(9,663)	16,602
営業利益	259	18	270	146	176	4	180

前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	東南アジア	その他	計	消 去 又は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	14,830	3,413	375	3,132	21,752	-	21,752
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,523	-	8,756	19	14,300	(14,300)	-
計	20,354	3,413	9,131	3,152	36,052	(14,300)	21,752
営業費用	20,123	3,419	9,265	3,052	35,861	(14,335)	21,525
営業利益	230	5	133	100	191	35	227

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 北 米……米国、カナダ
 東南アジア……台湾、タイ
 そ の 他……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

3. 海外売上高

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

	北米	欧州	その他	計
海外売上高	2,858	3,358	3,249	9,465
連結売上高				16,782
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.0%	20.0%	19.4%	56.4%

前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	北米	欧州	その他	計
海外売上高	3,674	5,196	4,158	13,029
連結売上高				21,752
連結売上高に占める海外売上高の割合	16.9%	23.9%	19.1%	59.9%

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 北 米……米国、カナダ
 欧 州……イギリス、オランダ、ドイツ、スイス
 そ の 他……東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。